

## 第三内科（分子制御内科学）

### 1. 附属病院における担当診療科

- (1) 呼吸器内科
- (2) 腫瘍内科
- (3) アレルギー
- (4) 膠原病
- (5) 感染症（呼吸器関連）

### 2. 受け入れの身分

- (1) 医員
- (2) 大学院生

鳥取大学大学院医学系研究科

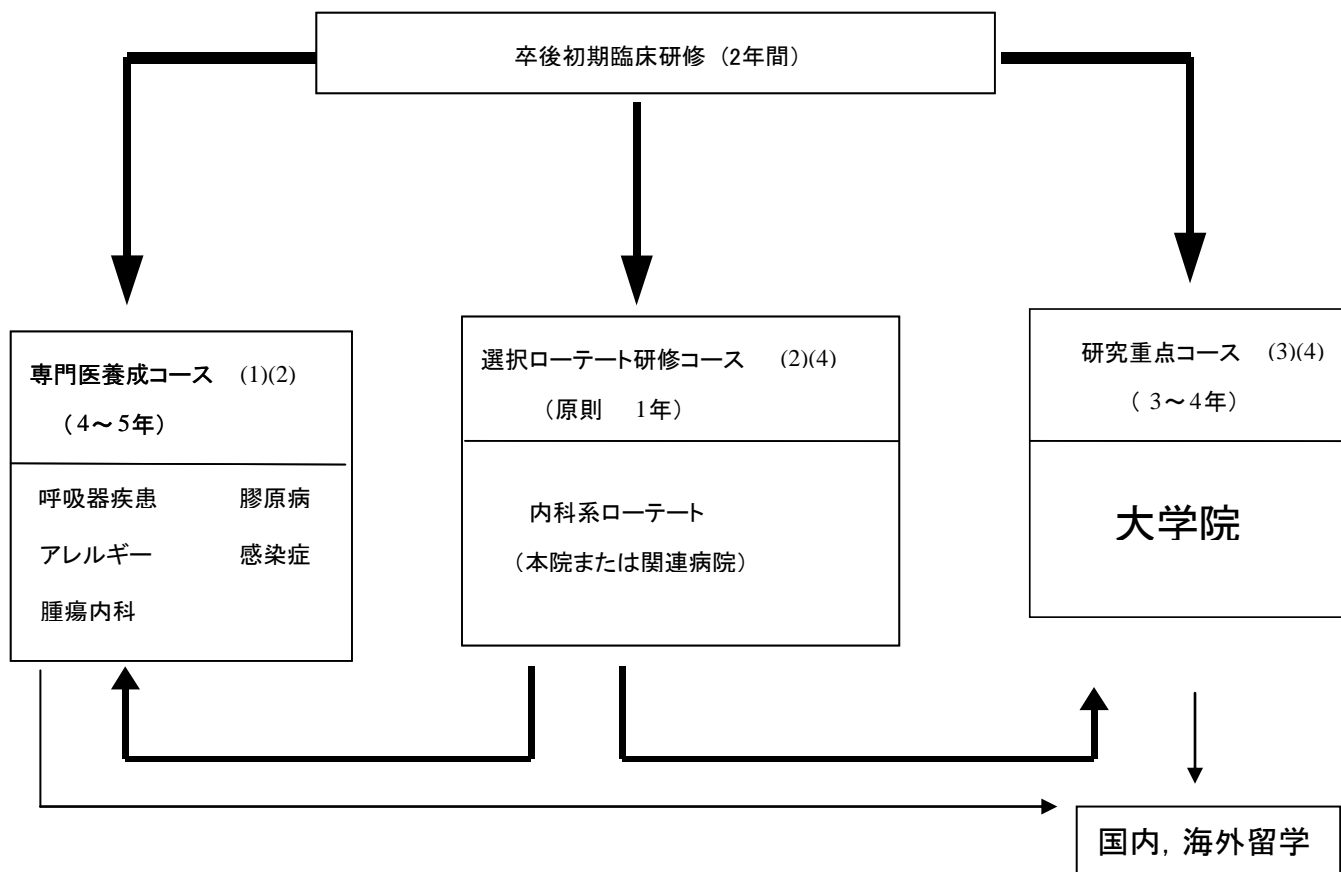
医学専攻博士課程（分子制御内科学分野）（4年制\*）

①一般選抜

②社会人特別選抜（本院医員または一般病院に勤務しながら入学可能）

\*研究の内容によっては、3年または3年半で修了可能

### 3. 初期臨床研修修了後の選択可能なコース



- (1) 初期研修修了後、直ちに専門医養成コースの呼吸器疾患，アレルギー疾患，感染症，膠原病，腫瘍内科の専門医研修を開始できる。
- (2) 選択ローテート研修コースの内科系ローテート研修（1年）を経て専門医養成コースの2年目に移行できる。
- (3) 初期研修修了後、直ちに大学院に進むことができる。
- (4) 選択ローテート研修コースの内科系ローテート研修（1年）を経て、大学院に進むことができる。
- (5) 学位取得後，国内留学（国立がんセンターなど），海外留学も可能である。

4. 大学院に進学しなくても医学博士は論文提出で取得可能

大学院進学しなくても研究を行ない論文作成し，医学博士を取得可能である。その後，留学も可能。

5. 第3内科（分子制御内科学）において取得可能な専門医

- (1) 日本内科学会認定内科医
- (2) 日本内科学会認定総合内科専門医
- (3) 日本アレルギー学会専門医
- (4) リウマチ学会専門医
- (5) 日本呼吸器学会呼吸器専門医
- (6) 日本臨床腫瘍学会専門医
- (7) 日本感染症学会感染症専門医
- (8) 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医
- (9) 日本がん治療認定医機構がん治療認定医

6. 各種認定医、専門医受験資格

認定医、専門医	認定内科医取得の要否	受験に必要な研修期間	受験に必要な学会会員歴
認定内科医		初期臨床研修 2年＋教育病院（内科系大学院を含む）1年以上、または教育関連病院1年以上、計3年以上	卒後3年目に入会すればよい
認定総合内科専門医	要	認定内科医取得後、教育病院（内科系大学院を含む）1年以上＋教育関連病院2年以上、計3年以上 （注）3年以上のうち教育病院での研修1年以上は必要	
アレルギー専門医	要	認定内科医取得後教育病院で3年以上	通算して5年以上の会員歴

リウマチ学会専門医	要	認定内科医研修の過程を修了後、認定教育施設で5年以上	申請時に継続5年以上の会員歴
日本呼吸器学会専門医	要	認定内科医取得後、認定教育施設で3年以上	申請時に継続4年以上の会員歴
日本臨床腫瘍学会専門医	要	がん治療に関する研究活動5年以上、および研修認定施設における臨床研修2年以上	申請時に継続2年以上の会員歴
感染症専門医	要	認定内科医取得後、内科学会の研修年限を含めて6年以上を経た者	申請時に継続5年以上の会員歴

## 7. 診療分野ならびに特徴ある診療内容

### A. 診療分野

#### 1) 呼吸器内科

気管支喘息，肺癌，肺気腫，慢性気管支炎，慢性閉塞性肺疾患，びまん性細気管支炎，肺血栓塞栓症、睡眠時無呼吸症候群，など

#### 2) 腫瘍内科

肺癌，乳癌，縦隔腫瘍，悪性リンパ腫など

#### 3) アレルギー科

気管支喘息など

#### 4) 膠原病科

膠原病全般

#### 5) 感染症科

呼吸器感染症

### B. 特徴ある診療内容

#### 1) 呼吸器疾患

##### (1) 慢性閉塞性肺疾患

肺気腫，慢性気管支炎は喫煙によることが多い。禁煙外来の設置。

##### (2) 睡眠時無呼吸症候群

終夜ポリソムノグラフィー，CPAP 装置圧決定 (titration)

##### (3) 慢性呼吸不全

##### ①在宅酸素療法

##### ②鼻マスク式人工呼吸 (非侵襲的人工呼吸)

##### ③在宅陽圧式人工呼吸

##### ④在宅呼吸管理全般

##### ⑤呼吸リハビリテーション

## 2) 腫瘍疾患

### (1) 気管支鏡検査

- ①白色光気管支鏡
- ②蛍光気管支鏡
- ③超音波気管支鏡

### (2) 気道内ステント留置

### (3) 外来化学療法

## 3) アレルギー疾患

### (1) 気道過敏性試験

### (2) 精密肺機能検査

## 4) 膠原病

### (1) 大量副腎皮質ホルモン療法

### (2) 血液浄化療法

### (3) エンドキサンパルス療法

## 5) 感染症（呼吸器関連）

### (1) 細菌培養

### (2) PCR（抗酸菌）

## 8. 専門医研修施設

### (1) 鳥取大学医学部附属病院

### (2) 第3内科教育関連病院

上記（1）、（2）において、内科学全般にわたる研修ならびにそれぞれ希望する専門医研修を実施する

## 9. 第3内科教育関連病院（\*日本内科学会認定教育病院、\*\*教育関連病院）

- 鳥取県立中央病院\*
- 鳥取赤十字病院\*\*
- 鳥取県立厚生病院
- 米子医療センター\*\*
- 山陰労災病院\*\*
- 博愛病院
- 済生会境港総合病院\*\*
- 日野病院
- 西伯病院
- 社病院（兵庫県）
- 八鹿病院（兵庫県）\*\*

- 豊岡病院\* (兵庫県)
- 国立病院機構松江病院 (島根県)
- 松江市立病院\*\* (島根県)
- 松江赤十字病院\* (島根県)
- 益田赤十字病院 (島根県)
- その他これまで専門医研修を依頼してきた病院
  - ・国立がんセンター中央病院 (東京都)
  - ・国立がんセンター東病院 (東京都)
  - ・近畿中央胸部疾患センター (大阪府)
  - ・兵庫医科大学リウマチ・膠原病内科

## 10. 連絡先

### (1) 鳥取大学医学部附属病院第3内科 (分子制御内科学)

統括医長 唐下 泰一

科長・教授 清水 英治

〒683-8504 米子市西町 36-1

TEL 0859-38-6537

FAX 0859-38-6539

e-mail : [eiji@grape.med.tottori-u.ac.jp](mailto:eiji@grape.med.tottori-u.ac.jp)

### (2) 鳥取大学医学部附属病院卒後臨床研修センター

〒683-8504 米子市西町 36-1

TEL 0859-38-7025

FAX 0859-38-6974

e-mail [sotsugo@med.tottori-u.ac.jp](mailto:sotsugo@med.tottori-u.ac.jp)